

寄贈品コーナー

2010年 5月1日(土)~6月6日(日)

新着資料展 自然部門

生物・地質・天文分野で、昨年度一年間に寄贈を受けたり採集したりして新たに加わった博物館資料を公開します。

生物分野では、セッカの巣、ヒヨドリの巣、オウサマペンギンのはく製、守矢淳一コレクション（植物）、石綿進一コレクション（カゲロウ）を展示します。守矢淳一氏は平塚市内の小学校で教鞭をとりながら、平塚市内の植物調査を続けて来られました。当博物館準備室時代には調査委員として、その後も多くのお力添えをいただきました。残念ながら、昨年10月に90歳でご逝去され、ご自宅で保管されていた植物標本がご遺族より寄贈されました。守矢氏は平塚市の植物調査の先駆者で、その記録や標本は平塚市の自然を考えるときの基礎になっています。

その他、地質分野では、地盤のボーリング標本、相模湾海底地形図、地質寄贈図書などを展示します。



▲セッカ 矢嶋興一氏撮影